企業・団体名（　コンフォートホテル長野（㈱グリーンズ））

（様式第３号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働		【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・グリーンズグループDivercity&Inclusion憲章を策定し、公表している https://www.kk-greens.jp/csr/environment/diversityinclusion					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2			【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・「ハラスメントの防止に関する規程」を制定し、従業員の周知徹底を図っている ・ハラスメントに関する相談窓口を設置している ・ハラスメントに関する教育を定期的に実施している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3			【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・勤怠システムよるアラート管理や、一部業務の機械化など、残業時間削減のための取り組みを実施している								8.5 8.8									
4			【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・グリーンズグループDivercity&Inclusion憲章を策定し、公表している ・外国籍の従業員を対象とした研修の導入を推進している				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5			【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・就業規則内「安全衛生」の章で労働安全衛生について定め、従業員の周知徹底を図っている ・「安全衛生委員会等設置規程」に基づき、衛生委員会及び安全衛生委員会を設置している			3					8									
6			【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・従業員が50名以上の事業所ではストレスチェックを実施しいてる。 ・必要に応じて、上長との面談や産業医の面接指導を実施している。			3														
7			【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・女性の産休、育休中にフォローを行い、職場復帰しやすい環境づくりに努めている ・外国籍の従業員を対象とした研修の導入を推進している 【予定】シニア層が働きやすい職場づくりを目指す。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8			【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・役割や能力等に応じた教育機会を提供している ・eラーニングの導入により、常に学習できる環境を整備している ・公的資格取得の奨励金制度を導入している				4	5.5			8	9								
9			【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・同一労働同一賃金等の原則に沿った公正な待遇を行っている					5.5			8.5		10.2 10.3							
10			【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・本社がある三重県では、「三重とこわか健康経営カンパニー（ホワイトみえ）」の認証を取得している。 ・「食生活クイズ」を実施し、健康に関する意識向上を図っている。			3					8									
11	環境		【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・無料給水アプリ「mymizu」に登録し、ペットボトルの使用量削減に寄与している。 ・ホテル客室のトイレットペーパー使い切りの取り組みを実施している。 ・コピー用紙の使用量削減の取り組みを実施している。											11.6	12.4		14.1			
12			【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・本社の施設管理部門で数値を算出し、把握している。							7.3						13				
13			【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・本社の施設管理部門で温室効果ガスの排出量を把握し、節電等の対策を実施することで、排出量の抑制に取り組んでいる。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14			【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・有害化学物質について把握し、定期的に水質検査をするなど、適切な使用を心掛けている。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15			【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・水資源の確保のために、連泊のお客様のリネン類を原則交換しない（3日に1回）取り組みを実施している。 ・節水活動として、客室のバスタブ内に適正水量を示すシールを貼付け、必要以上にお湯を溜め、溢れることのないように働きかけている。						6.6									15		
16			【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・無料給水アプリ「mymizu」に登録し、ペットボトルの使用量削減に寄与している。 ・ホテル客室のトイレットペーパー使い切りの取り組みを実施している。 ・コピー用紙の使用量削減の取り組みを実施している。												12.5		14.1			
17			【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・水資源の確保のために、連泊のお客様のリネン類を原則交換しない（3日に1回）取り組みを実施している。 ・節水活動として、客室のバスタブ内に適正水量を示すシールを貼付け、必要以上にお湯を溜め、溢れることのないように働きかけている。						6.4 6.6											

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18			【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・以前三重県内の一部ホテルにてISO14001を取得しており、現在もそれに準拠した形で、取り組みを実施している。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19			【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・運営会社である株式会社グリーンズのホームページにて、環境の取り組みを開示している。 https://www.kk-greens.jp/csr/environment												12.6					
20			【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・当社が運営するコンフォートホテル鈴鹿では、CO2フリー電力を導入している。							7.2						13				
21			【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・水資源の確保のために、連泊のお客様のリネン類を原則交換しない（3日に1回）取り組みを実施している。 ・節水活動として、客室のバスタブ内に適正水量を示すシールを貼付け、必要以上にお湯を溜め、溢れることのないように働きかけている。												12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則内「服務規律」の章で、汚職や贈収賄の禁止について定めており、従業員への周知徹底を図っている。 ・コンプライアンス教育を定期的に実施している。																16 16.5	
23			【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則内「服務規律」の章で、不正競争行為の禁止について定めており、従業員への周知徹底を図っている。																16	
24			【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・商標等の知的財産権を取得している。 ・商標権侵害が発生しないよう、調査を実施している。								8.2 8.3	9								
25			【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・プライバシーマークを取得し、その要件に準拠した対応を行っている ・個人情報保護管理委員会を設置し、個人情報保護マネジメントシステムにそった運用・管理をしているかを確認している ・個人情報保護方針を策定し、公表している ・定期的に、個人情報保護教育を実施している																16	
26			【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・業種として、紛争鉱物を取扱うことはなく、そのことを確認している。																16	
27			【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・「CSR調達ガイドライン」を策定し、公表している。 https://www.kk-greens.jp/csr_guide ・「CSR調達ガイドライン」を活用し、取引先と課題を共有し、連携して取り組みを推進している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・本部の担当スタッフが定期的に現地に赴き、サービスや商品の品質評価・是正指示を行う仕組みがある。			3.9									12.4					
29			【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・本部の担当スタッフが定期的に現地に赴き、サービスや商品の品質評価・是正指示を行う仕組みがある。									9								
30			【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・事務用品等を順次、環境に配慮した商品に切り替えている。 ・商談時には、環境に配慮した商品も提案してもらっている。						6						12	13	14	15		
31			【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・コロナ禍において、セルフチェックイン・アウト機や無人の荷物預かり機の導入など、非接触のサービス開発に取り組んでいる。 ・プラスチック使用量の削減のため、無料給水アプリ「mymizu」に登録し、ペットボトルの使用量削減に寄与している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	地域貢献・社会貢献		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域との関りを大切にし、地域への影響を把握しつつ課題解決のため取り組んでいる。				4					9		11	12		14	15		17
33			【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・「Choice Guest ClubTM」という当社の制度を使って、「環境」「教育」「雇用」の分野に取り組む3団体に、毎年寄付を行っている。 https://www.choice-hotels.jp/news/detail.php?id=928				4							11			14	15		17
34			【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・ホテルの朝食用に地産地消朝食メニューを開発し、順次導入している。								8	9		11	12	13				
35	組織体制		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・企業目的、理念を掲げている ・企業目的、理念を社員に説明し、内容について共有している https://www.kk-greens.jp/corporate_philosophy								8	9								17
36			【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・代表取締役社長を委員長とした「リスク管理・コンプライアンス委員会」を設置し、コンプライアンス体制を整備している ・コンプライアンス教育（個人情報保護、インサイダー取引、ハラスメント等）を実施している																16	
37			【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・部門横断的なCSR推進委員会を設置し、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応している。																16	
38			【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・機関投資家と定期的に意見交換している。 ・自治体や取引先と連携し、取り組みを推進している。																16	17
39			【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・代表取締役社長を委員長とした「リスク管理・コンプライアンス委員会」を設置し、コンプライアンス体制を整備している。																16	
40			【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・部門横断的なCSR推進委員会を設置し、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に責任をもって対応している。 https://www.kk-greens.jp/csr																16	
41			【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・事業継続計画(BCP)を策定し、BCPマニュアルを作成、運営する各ホテルへ配布している。 ・安否確認等の訓練を定期的に実施している。									9		11		13 13.1			16	
42			【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者候補について、計画的に育成を図れるよう検討し、取締役会にて適切に監督を行っている。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
健康で実りある、人を元気にするサービスの提供	「健康で実りある、人を元気にするサービスの提供」の重点テーマに基づき、「ビジネスホテル体操」を製作し、運営するホテルのテレビやYouTubeなどで配信している。			3														17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）